

2025年8月海洋観測結果について

8月1、4日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」で海洋観測を以下の表1と図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ (<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810>) に掲載し、沿海漁協にはファクシミリで通知します。

表1 観測定点

	調査点	海底水深	経度	緯度
赤碕ライン	ST-1	16m	133.41	35.3100
	ST-2	50m	133.40	35.3430
	ST-3	70m	133.40	35.3736
	ST-4	95m	133.40	35.4340
	ST-5	185m	133.40	35.4805
長尾鼻ライン	ST-6	185m	134.00	35.4300
	ST-7	95m	134.00	35.4000
	ST-8	70m	134.00	35.3700
	ST-9	50m	134.00	35.3400
	ST-10	13m	134.00	35.3200

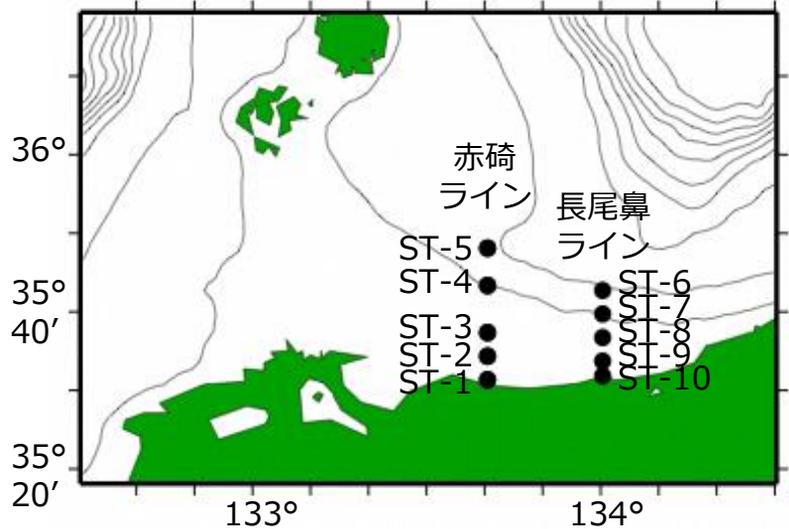


図1 観測定点

【鉛直分布図】

赤碕ライン、長尾鼻ラインともに表面水温は28～29℃台に達しており、前月より3℃ほど昇温していました。

水深50m～100mは18～21℃台と、前月と比べると1～2℃昇温していました。

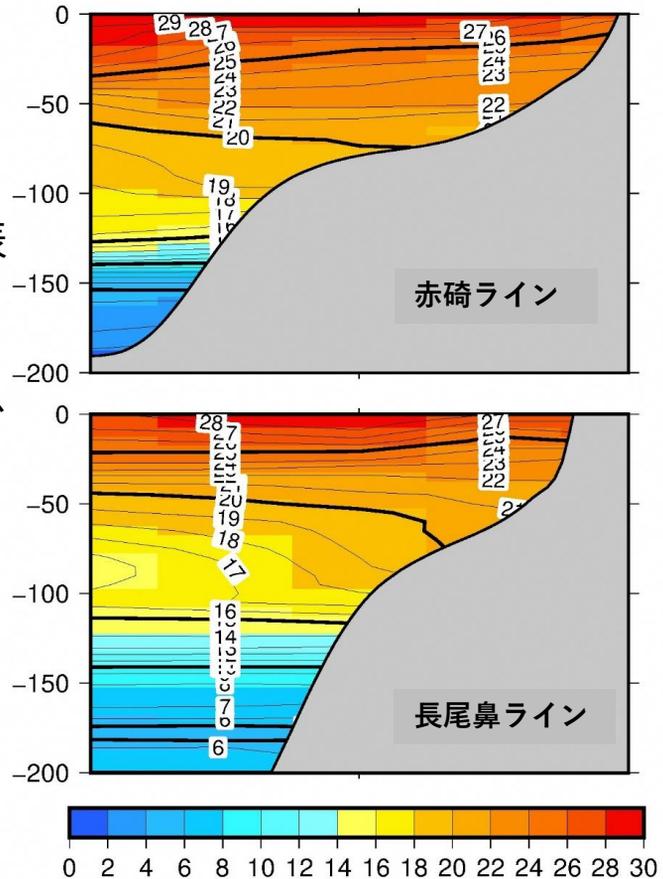


図2 鉛直分布図 (海水温の単位: °C)

【水深帯別の比較】

水深0mでは、赤碕、長尾鼻ともに平年より1.6～1.9℃高くなっていました。

赤碕の30m以深では平年より0.4～1.6℃高めとなっていました。

また、長尾鼻の水深30mと50mでは平年より0.3～0.7℃低くなっており、水深90mでは平年より0.1℃高くなっていました(表2)。

表面水温が平年より高い理由として、7月下旬から8月上旬の平均気温が平年より4.8～7.6℃高く、さらに7月下旬の日照時間が平年の約1.8倍長かったことが影響していると考えられます(表3、4)。

表2 各ラインの水深帯毎の平均水温

調査定線	赤碕ライン (133° 40')				長尾鼻ライン (134° 00')			
	0m	30m	50m	90m	0m	30m	50m	90m
2025年	28.4	24.1	21.7	19.1	28.2	22.9	20.3	17.9
前年	25.6	24.3	21.7	17.3	26.7	24.7	22.7	18.5
2011-24年平均	26.6	23.3	21.3	17.5	26.6	23.2	21.1	17.8
平年差	1.9	0.8	0.4	1.6	1.6	-0.3	-0.7	0.1

表3 鳥取県の2025年と平年の平均気温

平均気温(°C)	2025年	平年	平年差
7月下旬	35.1	27.5	+7.6
8月上旬	32.9	28.1	+4.8

(気象庁HPより)

表4 鳥取県の2025年と平年の日射量

日照時間(時間)	2025年	平年	平年差
7月下旬	137.3	77.3	+60
8月上旬	70.2	73.8	-3.6

(気象庁HPより)

参考

気象庁.“過去の気象データ検索”.気象庁.

https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/view/nml_sfc_10d.php?prec_no=69&block_no=47744&year=&month=&day=&view=p1

.(参照2025-08-12)